

承認番号	
研究課題名	肝臓病における炎症・線維化・発癌に関する生体内物質の探索
研究の意義・目的	生体内の物質を網羅的に解析する技術は日々進歩しており、現在、少量の血液などからタンパク質・脂質などの様々な生体内物質を解析できるようになりました。この解析方法を利用し、肝臓病における炎症・線維化・発癌などの病態進行に関わる新たな生体内物質を発見し、病態を解明し診断・治療へ貢献することを目指し研究を行います。
研究を行う期間	承認後～2028年3月31日（西暦）
研究対象者の範囲	2012年1月1日（西暦）～ 承認日の前日までに大阪市立大学医学部附属病院の肝胆膵内科で、肝炎や肝臓病などの肝疾患の診断または治療のため受診され、入院または通院された方が対象です。
お願いする内容	大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします
	以前ご提供いただいた血液、組織、検査データ、画像データ、診療記録等を研究のために使用させていただきます。
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 河田則文
この研究を行っている施設（共同研究機関）	自施設のみ
研究の成果を公表する方法	学会・論文・HPなどで公表します
研究に協力をしたくない場合	本研究の対象者の方は下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	研究責任者：大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 打田佐和子 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話06-6645-3905